

# 学ポラだより

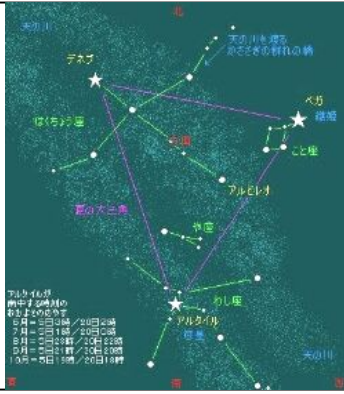
第19号

出来る人が・出来る時に・楽しくボランティア子供達が待っています

このコーナーは児童の皆さんも家の人といっしょに読んでください。

## 七夕

もうすぐ七夕の日がやってきます。皆さんもよく知っている七月七日は夜空で、とてもロマンチックな織り姫と彦星のドラマがくりひろげられています。二人が会えるようになるまでのお話は図書館の本を読んでみてください。



今、夜空を見上げると大きな三角形を見る事ができます。夏の三角形といわれるものです。この三角形の星のひとつは織り姫星、こと座のベガ。もう一つは彦星といわれるわし座のアルタイル、そして白鳥座のデネブ。織り姫星と彦星は天の河の両側で白鳥に見守られながら年に一度のデートを楽しんでいるかのように見えます。

星の話題をもう一つ。先月、日本が七年前に打ち上げた小惑星探査機「はやぶさ」が実に六十億キロもの長旅の末、地球に戻ってきました。今回のミッションは小惑星「イトカワ」に軟着陸し岩石などの資料を採取するもので、これを持ち帰る事が出来れば太陽系の起源が分かると期待されています。採取カプセルも無事に回収され、今後の研究に期待されています。

さらに星に関する話題をひとつ。皆さんの中にはサッカーをしている人も多いと思います。サッカーチームで新潟を本拠地としている「アルビレックス新潟」の名前はなんと白鳥座に関係しています。白鳥座の「アルビレオ」とラテン語で「王」を表すレックスをくっつけて出来たんです。

## 【特集】夏休みむくむく体験活動

東小学校の「夏わく」は、保護者、地域の方、企業の方の理解と協力を得て今年度で五回目を開催する事が出来ます。児童の皆さんには、申込書を配布し

参加申し込みを受け付けています。まだ申し込みをしていない人は興味がある活動に積極的に申し込みをしてください。ただ、申し込みが多かった場合は抽選になりますので承知しておいてください。7/7厳守



今年度は「プロフェッショナルをより身近に」をテーマに、会社関係の方が講師をしてくれる活動を増やしました。全日空の現役パイロットが講師をしてくれる「航空教室」では旅客機がどう飛ぶかなどをわかりやすく説明してくれます。

また、沼田中学校にも呼びかけ「自動車の構造を知ろう」では中学生と一緒に自動車の仕組みを教わり、分解に挑戦します。今年度の活動項目を開催日順に紹介します。

●七月三十一日(水) ビーズでストラップを作ろう

カラフルなビーズを使って、思い思いにデザインをしてストラップ作りに挑戦します。

●三十一日(木) フラワーアレンジメント(花育)

花の気持ちを大切にし、人の

気持ちを穏やかにしてくれるアレンジに挑戦します。

●二十三(金) 牛乳パックでケーキ作り

牛乳パックを使って簡単おいしい押し寿司作りに挑戦します。

●二十四日(土) サルでもわかる科学教室

液体窒素でバラの花やバナナを凍らせます。ペットボトルを使った浮沈子、偏光板を使った万華鏡作りに挑戦します。最後は静電気実験で盛り上がりです。

●二十六日(月) うどん作り

水沢うどんの粉を使った本格的なうどん作りに挑戦します。こねたり、ふんだり、のぼしたり、家ではなかなか体験できません。

●二十七日(火) カレーとナンを作ろう

最新式の調理器具を使ってスパイディーでもとてもおいしいカレーとナンを作ります。

●二十八日(水) やわらかみたらしたん作り

白玉粉と絹ごし豆腐をまぜて作るだんごに挑戦します。

●二十九日(木) 世界の国々とお金の話

世界の国で使われているお金を理解し、日本や世界の国のお金の流れがどうなっているかを学習します。

●三十日(金) 自動車の構造を知ろう

最新式の調理器具を使ってスパイディーでもとてもおいしいカレーとナンを作ります。

自動車の構造を学習した後、本物の自動車を参加者が思い思いに分解します。今年度二回目。今年は何れくらい分解できるか楽しみです。

●八月二日(月) 航空教室

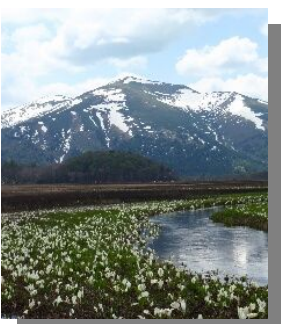
ANAの現役パイロットが旅客機がどう飛ぶのかなど、普段疑問に思っていることに分かりやすく解説します。

今年の夏わくは十日間で十教室です。開始時間、参加費、持ってくるものなどは申し込み用紙に書いてありますので確認してください。

## ポラントニア活動報告

6月3日(木)

五年生尾瀬学校



八人のポラントニアガイドさんの補佐をしながら安全監視と健康観察をしつつ児童とともに初夏の尾瀬を探求して来ました。今年の尾瀬は五月に入ってから五十センチもの雪が降るなど気温の変化がありました。

訪れた日は水芭蕉が最高の状態で咲いていました。

6月13日(日)

### グリーンカーテン朝顔植え付け

保護者、地域の方など十五人が参加しました。

昨年は校長室前と保健室前に試験的に設置しましたが今年度は北校舎に三ヶ所、南校舎に二ヶ所設置しました。植えたのは琉球朝顔と西洋朝顔の二種類です。

6月22日(火)

### サルビアの苗の移植

地域の方九人が用務員さんと共に作業してくれました。夏から初秋に掛けて真っ赤な花で楽しませてくれることでしょう。



【教科サポート】

6月23日(水)

### 五年生命の教室

命はどうやって受け継がれていくかを群馬県助産師会の方から教わりました。この中で胎児の心音を聞く体験のために、妊婦さんの手配を支援センターでしました。妊婦さんは三人来てくれました。

6月24日(木)

### 四年生石鹸作り

地域の方五人が講師となってくれて、家庭の台所から出た廃油を使った石鹸作りに挑戦しました。

石鹸作りとあわせ廃油から作ったバイオ燃料で耕運機が動くところも見ました。

※支援センターは、講師の手配をしました。

### 命の教室に参加して

高橋場町 松井 彩

出産まであと一月程、胎動を聞かせることが出来るのも今のうちだけなので、自分出来るボランティアなら是非にと思いついて参加しました。

私が小学校の頃は、男女別々で女子は主に生理の話を聞いた位でした。昔とは根本的なところから違い、「命の大切さ」「貴重さ」など子供たちも真剣に聞ける内容でした。



胎児の心拍を聞かせた後「あかちゃんの誕生は楽しみだけど、生まれてくるまでは不安と心配があります」と短く話してしまいましたが、もう少し詳しく話

しをしたほうが良かったのかなあ?と反省しました。

帰りがけに通りがかった男の子に「さようなら」と声をかけると「頑張ってください」と自然に言ってくれた子がいました。命の授業を受け、命を大切に感じてくれたのだと思ひ感動しました。

短い時間でしたが「命の授業に」参加させていただき、とても良い経験をする事が出来ました。ありがとうございます。

### 研修会参加報告

六月二十四日、学校支援センター等研修会に参加しました。

当日は、利根沼田の先生方とコーディネーターが集まり事例報告を聞いたり、取り組みなどを熱心に話し合ったりしました。

開会のあいさつで利根教育事務所の星野浩司先生が、東小と沼中の共同で取り組んだ榛名養護学校沼田分校の雑巾作りを話題に取り上げました。「雑巾を作るという小さな事が小中の保護者、分校、そして地域を結ぶ架け橋になった」と話をまとめ、声を掛け合う大切さを強調していました。

前号でも記載しましたが、支援センターは、分校からの要望で古ジャージを集め、それを上原町の「すみれ会」の方々に縫っていただき、出来上がった雑

巾を分校に届けました。その際に「生徒一人一人の雑巾を作ってもらった」と大変喜んでくれました。そして、この時こそ「ああ、支援センターも役に立つことをしているんだな」と改めて実感しました。

今回の研修会では、東京の小平第六小学校の副校長とコーディネーターの講演もありました。そこには今後東小学校としても見習う点が多々あり大変参考になりました。

この研修会に参加した事は自分がやってきた事を見つめ直すいい機会となりました。(大竹)

### 紙芝居サミット

第十五回紙芝居サミットは、六月二十六(土)・二十七日(日)

の二日間、沼田市福祉センター多目的ホールを会場に開催されました。当日は県内外から読み聞かせをしている人、主婦、教師、保母など二百人ほど集まり、紙芝居の上演と講演に耳をかたむけていました。

講師は、「ぐりとぐら」の作者の中川李枝子さん、紙芝居画家の二俣英五郎さん、さいたま市在住での紙芝居実演グループ「紙ふうせん」代表の中平順子さんの三人でした。

パネルディスカッションでは中川さんが子供に寄せる思いと共に紙芝居を媒体に子供とどう向き合っていくといいのかな

どをユーモアたっぷりに話をしてくれました。

この会に参加して驚いたことは紙芝居が日本独自のもので、それが今世界へ広がり、輸出されているということです。

多くの国で上演活動をしている中平さんの話では、日本以外の国でも日本語で上演して十分に伝わるし、子供たちはすぐに心を開いてくれると話していました。

誕生してからたった八十年しか経っていない紙芝居ですが、何でもデジタルで便利になった世の中であればこそ動きのない画面に想像した世界を作りあげることの出来る素晴らしさを秘めていると実感しました。

### 学習ボランティア地域センター連絡先

沼田東小学校学習支援センター内

〒378-0053 沼田市東原新町1801-1 電話 0278-23-1118

学ボラだより 第19号 発行 平成22年6月30日

発行責任者 東小学校学習ボランティアコーディネーター

相良 賢一 電話 070-5071-9962

大竹 秀子 電話 090-5413-6130

学ボラだよりは、東小のホームページからも見る事が出来ます。